

週間聖書勉強の学び

＜適格者と認められた働き手＞

裴貞愛副牧師

テモテへの手紙 第二は、パウロから当時エフェソ教会の牧会者、愛する信仰の子テモテに送った2回目の手紙である。牧会書簡(テモテへの手紙 第一、テトスへの手紙、テモテへの手紙 第二)と言われ、パウロの書簡中最後に執筆されたものである。

福音のために2度目にローマで投獄され、主の囚人となったパウロは、殉教の死を予期し、同労者テモテへの助言、激励、教え、諭(さと)し、異端に関する注意などを書いている。死を減(へ)らし、福音を通して不滅の命を現わして下さった救い主キリスト・イエスを証しし、福音のための苦難を耐え忍ぶ心構えと、パウロに適(さか)のぼる教会の正しい宣教の保持を主が来られる日まで守るように。それはわたしたちの内に住まわれる聖霊によって、神の力に支えられて可能である。

故郷なる天の御国を目指して、信仰の戦いを立派に戦い抜くために、死者の中から復活されたイエス・キリストのことを思い起こし、見つめましょう。主の福音を正しく学び宣べ伝え、主の御心に適(かな)う者、適格者と認められた働き手として、主に喜ばれる良い業(わざ)に励みつつ、主の再臨の時まで各自に決められた道を、主への信仰と愛と希望をもって走り通すことができますように。

正しい審判者である主の御前で、どんな場合にも御言葉に堅く立ち、苦しみを耐え忍び、福音宣教の事に励み、自分の務めを果たして、主が来られるのをひたすら待ち望み、主が備えてくださる義の栄冠を受けるわたしと皆さんであることを切に願います。

「あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい。」(テモテへの手紙 第二 2:15)

★「主が示した生命の道、主と共に 働(いた)んだ心を主の御前に下ろし進みます。私の義になった主、その名イエス 私の道になった名前、イエス！ 私の道、ただ主がご存知で 私が鍛(きた)えさせられた後、純金のように出てくるでしょう。」

韓国のCCM(Contemporary Christian Music)ソング「주가 보이신 생명의 길」を訳しました。2ヶ月前から 頭から心から口からずっと離れなくて 載せましたが、今こそ 私たちの信仰が試されている時期だと思われま。去年に引き続き まだコロナ禍であり、教会で兄弟姉妹みんなが集まって賛美し、礼拝を捧(ささ)げられない状態が続いていて、あの頃が懐(なつ)かしくも感じさせられます。長引いているコロナで心も身体も疲れ、やる気も起こらず、不安な毎日をお過ごしの方もたくさんいらっしゃると思いますが、主の癒(いや)しと慰(なぐさ)めが、平安がありますようお祈りします。

自分の内にある心配、不安、咎(とが)、憂(うれ)いなど重荷を主の御前に下ろし、神様に救われた時の純粋な信仰心を持って、主が導いてくださる道を従順に歩みたいと思ひます。そしてこの世の終わりの日、主の御前に立った時は、主から「いらっしやい〜よくがんばってきた！」と褒(ほ)め言葉と共に大きなハグをされたいと願ひ、今日も主だけをお祈りします。(林美善)

♡女性会総会は、3月14日(主)の予定です。
♡今まで教育部だよりを支えてくださり、感謝いたします。
♡コロナ禍が早く収束し、また以前のように聖書勉強会ができるようになりますよう、お祈りいたします。
(教育部・康玲子)

☆女性会では昨年10月より、韓国語の聖書勉強会を行っています。「おっ? 聖書が読めてくる!」の学び/Zoomにて毎週日曜日夕方4:00~5:30)。その講師をして下さっている朴良淑執事ニムからの投稿です。

★현재 매주 온라인으로 하고 있는 「어? 성경이 읽히네!」를 소개하려고 합니다. 이 강의는 성경을 재미있게 파악하면서 읽기 위한 가이드입니다. 서로 격려하면서 성경일독을 하자는 것이 목표라고 할 수 있지요! 회원 여러분도 아시듯이 성경은 1600년간 40명의 저자가 각각의 시대에 쓰여졌는데 그게 하나의 스토리가 되지요.

성경목독의 배치는 시간 순서가 아니기 때문에 같은 시대와 배경 그리고 문화를 이해하면서 읽어보자는 것인데 지금까지 창세기, 출애굽기, 레위기 순으로 읽던 것을 역사순으로 재배치해서 읽을 수 있도록 도와주는 책입니다. 그렇게 읽으면 역사적 흐름 가운데 읽을 수 있어서 알기 쉽고 또 다른 재미를 느낄 수 있답니다.

그리고 앞서 말씀드렸듯이 성경공부의 목적은 성경을 잘 읽기 위한 목표를 가지고 있습니다. 신학적, 교리적인 공부라 아니기에 평신도들도 공부하기 쉽고 무엇보다 성경을 재미있게 읽을 수 있습니다.

저는 모태신앙이고 어릴 적부터 성경을 배워왔지만 성경일독은 늘 신년에 세우는 어려운 목표였습니다. 그러던 중 한국에서 잠시 거주할 때 섬기던 교회에서 「어? 성경이 읽히네!」를 시작하게 되었고 남편 손은철집사가 일본에서 평신도 사역으로 성경일독을 알리고 싶다는 비전을 가지고 기도하던 중에 사명을 받고 함께 전문강사 코스를 밟게 되었습니다. 먼저는 우리가 성경을 제대로 읽고 싶다는 간절함에서 시작된 것이었지만 하나님의 말씀 앞에 낮아져야 하고 겸손해야 한다는 것을 깨닫고 이제는 알리는 사역까지 하게 되었습니다.

창조부터 선악과, 노아홍수의 의미를 공부하는 것부터 시작해서 하나님께서는 이스라엘 민족을 만드시고 구원하시고 어떻게 살아야 하는지를 알려주시는 것과 때로는 벌하시면서까지 하나님의 나라를 세우가는 과정들을 보면서 내 인생 가운데 하나님의 사랑과 인도하심이 실제적으로 내 삶에 맞춰지는 아주 귀한 시간이 되고 있습니다. 그리고 혼자서 성경을 묵상할 때나 목사님으로부터 메시지를 들을 때에는 예전에 들려지지 않았던 말씀까지 깊게 들려지게 되었습니다.

지금은 온라인으로 하고 있지만 같이 모여 할 수 있는 상황이 되면 대면으로 하면 좋을 것 같은데요. 기회가 되신다면 꼭 한번 들어보시기를 권합니다. (박양숙) (裏に日本語)

★CS(教会学校)は、毎週9時50分から礼拝をささげ、10時20分頃から分級のクラスに分かれてワークブックなどの学びをしていました。野外礼拝やおたのしみデー、クリスマス会などの行事も、子どもたちはとても楽しみにしてくれていました。

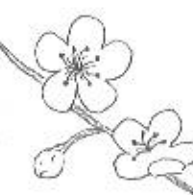
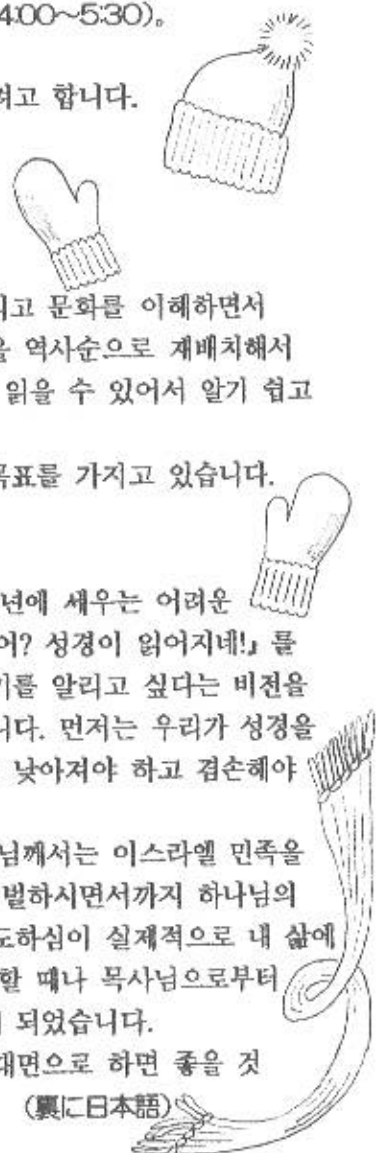
それが昨年、新型コロナウイルスのために教会で集まることができず、行事も次々に中止しなければならなくなり、本当に残念でした。子どもたちにさびしい思いをさせてしまったのではないかと、教師一同も心いたむ日々を過ごしました。対面礼拝ができるようになった時も、少ないスタッフで一部二部に分かれて礼拝・分級をすることは大きなチャレンジでした。

けれども今から思うと、私たちにLINEという通信手段があったことは幸いなことでした。以前から教師会の連絡、賛美の選定や伴奏の相談、さらにCSの子

どもたちのご家庭ともLINEを使ってお知らせをするなどしていましたが、高学年には自分のスマホを持っている子もいて、教師が直接LINEでつながってもしました。おかげで教会で礼拝ができない時にも、メッセージの動画や、さらに賛美の伴奏、お祈りや主の祈りも加えた礼拝ビデオも送ることができるようになったのです。子どもたちからワークブックの写真を送ってもらったり、教師から答えを送ったりもしています。最近ではZoomを使った礼拝も実現できています。

伴奏のご奉仕や礼拝ビデオ作成のご奉仕、そして教会のみなさまのお祈りに感謝します。

これからも、どんなときにも私たちと共にいてくださるインマヌエルの主に信頼して歩んでいけるCSでありたいと願ひ祈っています。(康玲子)



(日本語文)

★今回は京都教会女性会の皆様に「おっ？ 聖書が読めてくる！」（以下、Oh!聖書と略す）を紹介させて頂きたいと思います。

このプログラムは聖書を分かりやすくして全体の流れを理解しながら読むためのガイドです。

お互いを励ましながらか聖書を通読することが目標です。

皆さんがご存知のように聖書は約 1,600 年間の間、40 人の著者によって、各々の時代に書かれたわけですが、不思議なことに聖書全体が一つのストーリーに繋(つな)がっています。

聖書目録の配置は時間順ではないので、同じ時代と背景そして文化を理解しながら読んでみようというのですが、今まで創世記、出エジプト記、レビ記の順に読んでいたものを歴史の順に再配置して読めるように助けます。こうして読むと歴史的な流れの中で読むことができ、分かりやすくまた違った楽しさを感じることができます。そして先に申し上げたようにこのプログラムの目的は聖書を分かりやすく読めるようにサポートすることです。

神学的、教理的な勉強ではないので、一般の信者も勉強しやすく、何より聖書を楽しく読むことができます。

私は母胎信仰であり、幼い頃から聖書を学んできました。しかし、「聖書通読」は新年に立てた達成不可能な難しい目標でした。そのような状況の中で、2018 年ごろ、韓国に住んでいたときに仕えていた教会で Oh!聖書に出会いまして勉強を始めました。

夫と一緒に考えていたのが、「日本で一般信徒のはたらきとして Oh!聖書を伝えたい」というビジョンを持って祈っていました。そうする中で、神様の導きによって共に専門講師コースまで無事に終えることができました。最初は私が聖書を理解しながら読みたいと言う切実な思いでしたが、神様の御言葉の前に真実で謙遜な心をもって、今は Oh!聖書を伝えるところまで至っております。

天地万物の創造から善悪の知識の木、ノア洪水の意味を勉強することから始まり、神様はイスラエルの民を導いてくださった内容が一つのストーリーでつながっていることを実感しました。

また、イスラエルの民をエジプトから救い出し、色んな苦難と逆境の中でも守って下さり導いて下さいました。神様はご自身だけに礼拝されることを望んでおられます。

私も人生の中でも神様の愛と導きによって今に至っていることを実感し、Oh!聖書を通して神様の御言葉が私に対する神様のメッセージであることを信じています。

聖書を黙想する時、牧師先生からメッセージを聞く時にも今までは気づいてなかったことや理解できなかった部分分かるようになったのも大きな恵みです。

今はオンラインでしていますが、一緒に集まれる状況になったら、対面で皆さんも是非 Oh!聖書を学んでいただきたいと思っています。(朴良淑/日本語文も)

